

ソーシャルメディア利用のためのガイドライン

梅花女子大学は、創立以来、他社への愛と奉仕の精神を備える自立した女性の育成を建学の精神としています。この精神は、世界がオンラインで結ばれ、コミュニケーションの在り方が多様化する今日においても変わりありません。オンライン上でソーシャルメディア（X（旧：Twitter）、Facebook、Instagram、blog、LINE 等）を利用する際にも、梅花女子大学の学生として品位ある言動を心掛け、一人ひとりが法令を遵守し、その言動には社会的な義務と責任が伴うということを強く意識してください。以下に、ソーシャルメディア利用に関する本学のガイドラインを定めます。

1. 法令遵守

日本国内の法令の遵守はもとより、諸学国の法令および国際法規の遵守を心掛けてください。

2. 人権の尊重

ソーシャルメディアを通じた積極的な言論の自由は最大限尊重されるべきですが、異なる意見や考え方を認め合い、人権を尊重したコミュニケーションを心掛けましょう。特定の個人や団体、民族などに対する誹謗中傷は厳に慎んでください。

3. プライバシーの保護

自らの個人情報を登録・公開する際には十分な注意を払ってください。また、他人の個人情報については、本人の許可を得ずに写真や氏名の公開を行うことは慎んでください。

4. 正確な情報発信

高等教育機関で学ぶ一員として、正確な情報の発信を心掛けましょう。意図的であるか否かにかかわらず、虚偽の情報の発信は、個人の名誉を傷つけ、大学の信用を損なう恐れがあります。また、一度発信された情報は完全には取り消すことができません。情報の発信には細心の注意を払いましょう。

5. 社会的な義務と責任

上記の 4 項目は本学が独自に定めるものですが、これらのガイドラインに反した行為は、同時に法令違反と見なされる場合もあります。ソーシャルメディアの利用に際しては、社会の一員として、義務と責任を負うことを意識しましょう。